

# 水俣市合併処理浄化槽設置整備事業 ＝ 施工マニュアル ＝

令和6年4月1日作成

## ◆ 合併処理浄化槽設置工事について

熊本県浄化槽協会が発行している浄化槽運用指針「浄化槽工事の技術上の実務マニュアル」及び市の基準、指導に基づいて施工してください。  
施工の基準は、市が独自に定めた基準がある場合、市の基準が優先されます。

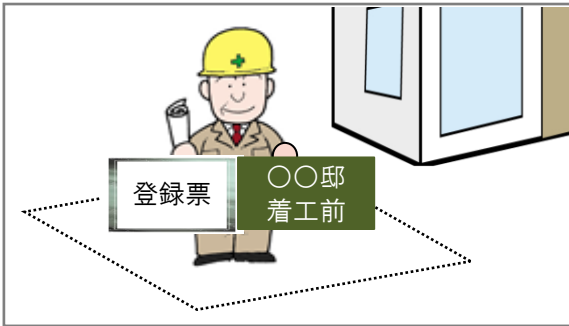

## ◆ 施工前の留意事項について

- 交付決定がなされる前に事前着工を行わないでください。
- 浄化槽の機能が十分に発揮できるよう、設置場所に留意してください。
- 掘削の深さが1.5mを超える場合は原則として土留工を施し、事故が発生しないよう十分に留意してください。
- 浄化槽の設置場所上部が駐車場となる場合等は特殊工事を行なうか、支柱レス対応の浄化槽を設置する必要があるため、事前に調査検討をお願いします。
- 放流先が道路側溝または水路の場合、施設管理者との協議が必要な場合があるため、事前に確認してください。
- 浄化槽設置工事にあたり、特殊な事情がある場合は、事前に水俣市環境課や熊本県浄化槽協会等に協議してください。



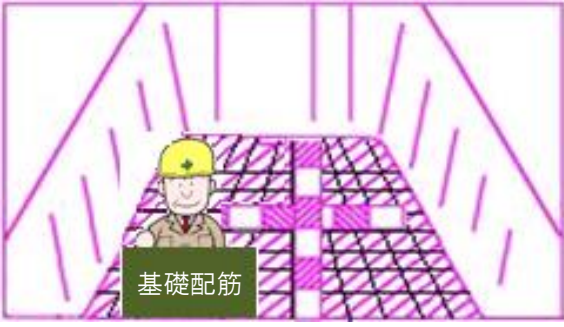

## ◆ 工事写真の管理について

工事中の写真については、次の工程ごとに撮影してください。

### 1. 着工前

工 程 等	注 意 事 項
<b>【写真No.1】</b> 家屋の全景が確認できる写真 (浄化槽設置場所含む。)	<input type="checkbox"/> 家屋の全景が写っていること。
<b>【写真No.2】</b> 浄化槽設備士が実地に監督していることを証する写真 	<input type="checkbox"/> 設置予定地、地面、家屋とともに写っていること。 <input type="checkbox"/> 浄化槽設備士顔写真 <input type="checkbox"/> 標識板・黒板  <div data-bbox="1070 1910 1493 2152" style="border: 1px solid black; padding: 5px;"><p>浄化槽工事業者登録(届出済)票</p><ul style="list-style-type: none"><li>・ 名前又は名称</li><li>・ 代表者の名前</li><li>・ 登録(届出)番号</li><li>・ 登録(届出)年月日</li><li>・ 浄化槽設備士の名前</li></ul></div>

## 2. 基礎工事


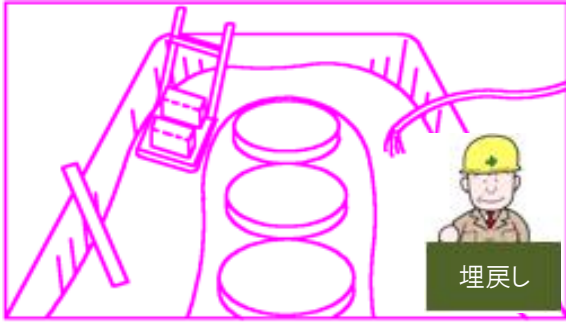
工 程 等	注 意 事 項
<p>【写真No.3】 栗石又は砕石地業を行ったことがわかる写真</p> 	<ul style="list-style-type: none"> <li><input type="checkbox"/> 栗石又は砕石の突き固めが終了後、スケールを使用し、厚さが確認できること。</li> <li><input type="checkbox"/> 規定の厚さ 100mm以上</li> <li><input type="checkbox"/> 黒板</li> </ul>
<p>【写真No.4】 捨てコンクリート又はから練りの厚さがわかる写真</p> 	<ul style="list-style-type: none"> <li><input type="checkbox"/> スケールを使用し、厚さが確認できること。</li> <li><input type="checkbox"/> 捨てコンの厚み 50mm以上 (現場打ち)</li> <li><input type="checkbox"/> から練り 30mm以上 (PC板使用)</li> <li><input type="checkbox"/> 黒板</li> </ul>
<p>【写真No.5】 基礎コンクリートの配筋の状態がわかる写真</p> 	<ul style="list-style-type: none"> <li><input type="checkbox"/> 型枠及び配筋後の状態のわかるもの、ピッチがわかるスケールとともに写っていること。</li> <li><input type="checkbox"/> 配筋 D10-@200 (シングル)</li> <li><input type="checkbox"/> 黒板</li> <li><input type="checkbox"/> 設備士顔写真</li> </ul>
<p>【写真No.6】 基礎コンクリートの厚さと広さがわかる写真</p> 	<ul style="list-style-type: none"> <li><input type="checkbox"/> 養成後に型枠をはずし、設備士が基礎コンクリート上に乗り、コンクリート厚のわかるスケールとともに写っていること。</li> <li><input type="checkbox"/> 基礎コンの厚み 150mm以上</li> <li><input type="checkbox"/> 基礎コンの広さ 浄化槽の外径寸法から前後左右に+200mm以上必要</li> <li><input type="checkbox"/> 黒板</li> <li><input type="checkbox"/> 設備士顔写真</li> </ul>

## ●既製底板コンクリート（PC板）設置工事

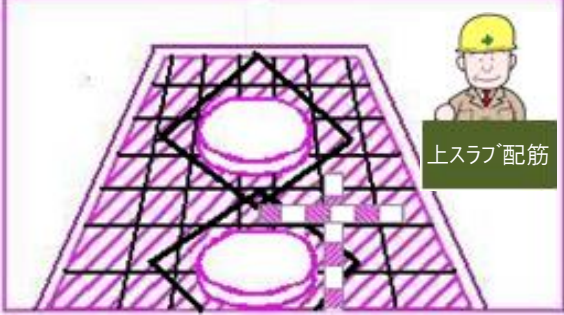
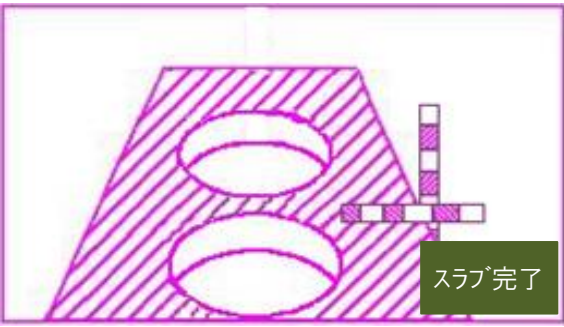
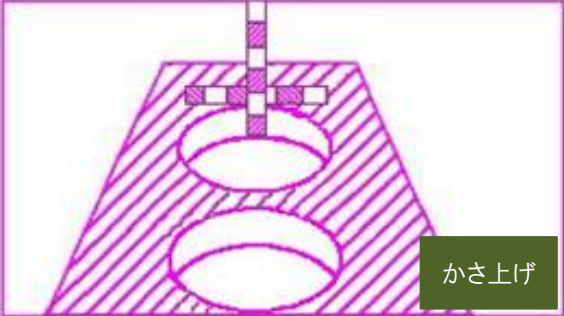
工 程 等	注 意 事 項
<p><b>【中間検査】</b> 既製底板コンクリート（PC板）設置工事に係る検査</p>	<ul style="list-style-type: none"> <li><input type="checkbox"/> 製造番号・型式番号等の確認</li> <li><input type="checkbox"/> PC板の全体の寸法、板厚の確認</li> <li><input type="checkbox"/> PC板の設置後に水平が取れていることの確認</li> <li><input type="checkbox"/> 浄化槽の設置後に水平が取れていることの確認</li> </ul>

※中間検査を受検する場合は、必ず事前予約を取ること。

### 3. 据付工事

工 程 等	注 意 事 項
<p><b>【写真No.7】</b> 浄化槽の搬入状況がわかる写真</p>	<ul style="list-style-type: none"> <li><input type="checkbox"/> 現場での浄化槽の搬入状況及び浄化槽に明記されている形式・人槽が写っていること。</li> <li><input type="checkbox"/> 黒板</li> </ul>
<p><b>【写真No.8】</b> 水張りを行ない、本体の水平を確認している写真</p> 	<ul style="list-style-type: none"> <li><input type="checkbox"/> 以下の道具が写っていること。 <ul style="list-style-type: none"> <li>ア. 本体の水平を確認するための水準器</li> <li>イ. 水張り及び水締め用いるホース</li> </ul> </li> <li><input type="checkbox"/> 黒板</li> <li><input type="checkbox"/> 設備士顔写真</li> </ul>
<p><b>【写真No.9】</b> 埋戻しの作業を行なっている写真</p> 	<ul style="list-style-type: none"> <li><input type="checkbox"/> 以下の道具が写っていること。 <ul style="list-style-type: none"> <li>ア. 突き固め用の器具</li> <li>イ. 埋め戻しに用いている土砂（本体を傷つけるおそれのある石等が入っていない土砂）</li> </ul> </li> <li><input type="checkbox"/> 黒板</li> <li><input type="checkbox"/> 設備士顔写真</li> </ul>

#### 4. 上部スラブコンクリート工事

工程等	注意事項
<p>【写真No.10】 上部スラブの配筋の状態がわかる写真</p> 	<ul style="list-style-type: none"> <li><input type="checkbox"/> 配筋の状態がわかるもの、ピッチがわかるスケールとともに写っていること。</li> <li><input type="checkbox"/> 配筋 D10-@200 (シングル)</li> <li><input type="checkbox"/> 開口補強筋 4-D13 (シングル)</li> <li><input type="checkbox"/> 黒板</li> <li><input type="checkbox"/> 設備士顔写真</li> </ul>
<p>【写真No.11】 上部スラブコンクリートを打ったことがわかる写真</p> 	<ul style="list-style-type: none"> <li><input type="checkbox"/> コンクリートの養生後、コンクリート厚がわかるように、スケールとともに写っていること。</li> <li><input type="checkbox"/> スラブの厚み 100mm以上</li> <li><input type="checkbox"/> スラブの広さ 浄化槽の外径寸法から前後左右に+200mm以上必要</li> <li><input type="checkbox"/> 黒板</li> </ul>
<p>【写真No.12】 かさ上げ状況のわかる写真</p> 	<ul style="list-style-type: none"> <li><input type="checkbox"/> バルブ上端からマンホールまでの距離がわかるようスケールをあて、高さが確認できること。</li> <li><input type="checkbox"/> バルブ上端からマンホールまでの距離450mm以内。</li> <li><input type="checkbox"/> かさ上げの高さ300mm以内。</li> <li><input type="checkbox"/> 黒板</li> </ul>

#### ●単独処理浄化槽又はくみ取り便槽の撤去工事

工程等	注意事項
<p>【写真No.1】 撤去前の写真</p> <p>【写真No.2】 撤去状況の写真</p> <p>【写真No.3】 撤去後の写真</p>	<ul style="list-style-type: none"> <li><input type="checkbox"/> 撤去前の状況がわかること。</li> <li><input type="checkbox"/> 撤去中の状況がわかること。</li> <li><input type="checkbox"/> 撤去後の状況がわかること。</li> </ul>

単独処理浄化槽又はくみ取り便槽からの転換に伴う宅内配管工事を行う場合、補助対象工事となるため、必ず施工写真を添付すること。